

新型コロナウイルス感染症と診断された方へ

～療養のしおり～



1 はじめに----- P1~3

新型コロナウイルス感染症とは-----	P1
陽性判明後の流れ -----	P1
治療について -----	P1
療養について(入院療養・宿泊療養・自宅療養)----	P2
療養期間 (療養解除日)について-----	P3

大阪市ホームページで
情報をチェックできます！

2 自宅療養をされる方へ----- P4~9

健康観察の方法 -----	P4
パルスオキシメーターの貸与について -----	P5
オンライン診療について -----	P6
往診について -----	P6
医療費について -----	P6
療養生活について -----	P7
災害時の対応について -----	P8
その他 -----	P8
療養解除後の生活について-----	P9

新型コロナウイルス
感染症について



新型コロナウイルス感染症
「支援を受けたい」



3 同居者の方へ----- P10

家庭内での感染対策について-----	P10
消毒方法 -----	P10

新型コロナウイルス感染症対策
「よくあるご質問」



4 濃厚接触者の対応について----- P11~12

5 健康観察シート----- P13~14

6 経過・相談先 ----- P15

令和4年9月改訂
(第九版)

1 はじめに

新型コロナウイルス感染症は誰もが感染する病気です。大阪市では保健所と各区保健福祉センターが連携しながら、一日も早く回復されるよう、あなたの療養を支えてまいります。

安心して療養生活をお過ごし頂くために必要な情報を掲載しておりますのでご一読ください。

■ 新型コロナウイルス感染症とは

- 発熱、咳、息苦しさ、嗅覚・味覚障害などの症状が現れることがあります。潜伏期間は1～10日間で、ウイルスが体に入ってから5日程度で発症することが多いとされています。
- 重症化する場合では、症状が出てから約5～7日程度で症状が急速に悪化し、肺炎に至ることがあります。高齢者、糖尿病・心疾患など基礎疾患がある人は特に注意が必要です。
- 感染経路は主に飛沫・エアロゾル(飛沫よりさらに小さな水分を含んだ粒子)感染と接触感染があります。

飛沫・エアロゾル感染

咳やくしゃみによって飛んだウイルスが鼻や口などから体内に入り感染



接触感染

咳やくしゃみによって付着したウイルスが手や物を媒介して鼻や口などから体内に入り感染



■ 陽性判明後の流れ



疫学調査・SMS 等による連絡

感染症拡大防止のために感染症法第15条に基づいて積極的疫学調査を行います。
お電話での聞き取りにご協力ください。

調査内容

療養について

症状等の経過・療養方法の決定
療養予定期間の確認
配食サービス等の案内 など



接触者について

家族・友人等濃厚接触者の特定
所属先(職場・学校等)の聞き取り など

■ 治療について

発熱や咳などの症状を緩和する目的の対症療法が中心となっています。

国で承認されている治療法は限られていますが、治療法のひとつに中和抗体療法があります。

中和抗体療法とは、体内に抗体を注入し免疫の作用で重症化を予防する療法です。

中和抗体療法の適応は医師の判断になるため、治療を希望する方は、かかりつけ医または陽性の診断を受けた医療機関に中和抗体療法の適応になるかをご確認のうえ、抗体治療医療機関にご相談ください。

抗体治療医療機関については、**自宅待機 SOS (コロナ陽性者 24 時間緊急サポートセンター)**

☎0570-055221 (全日 24 時間対応) にお問い合わせ下さい。

